

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

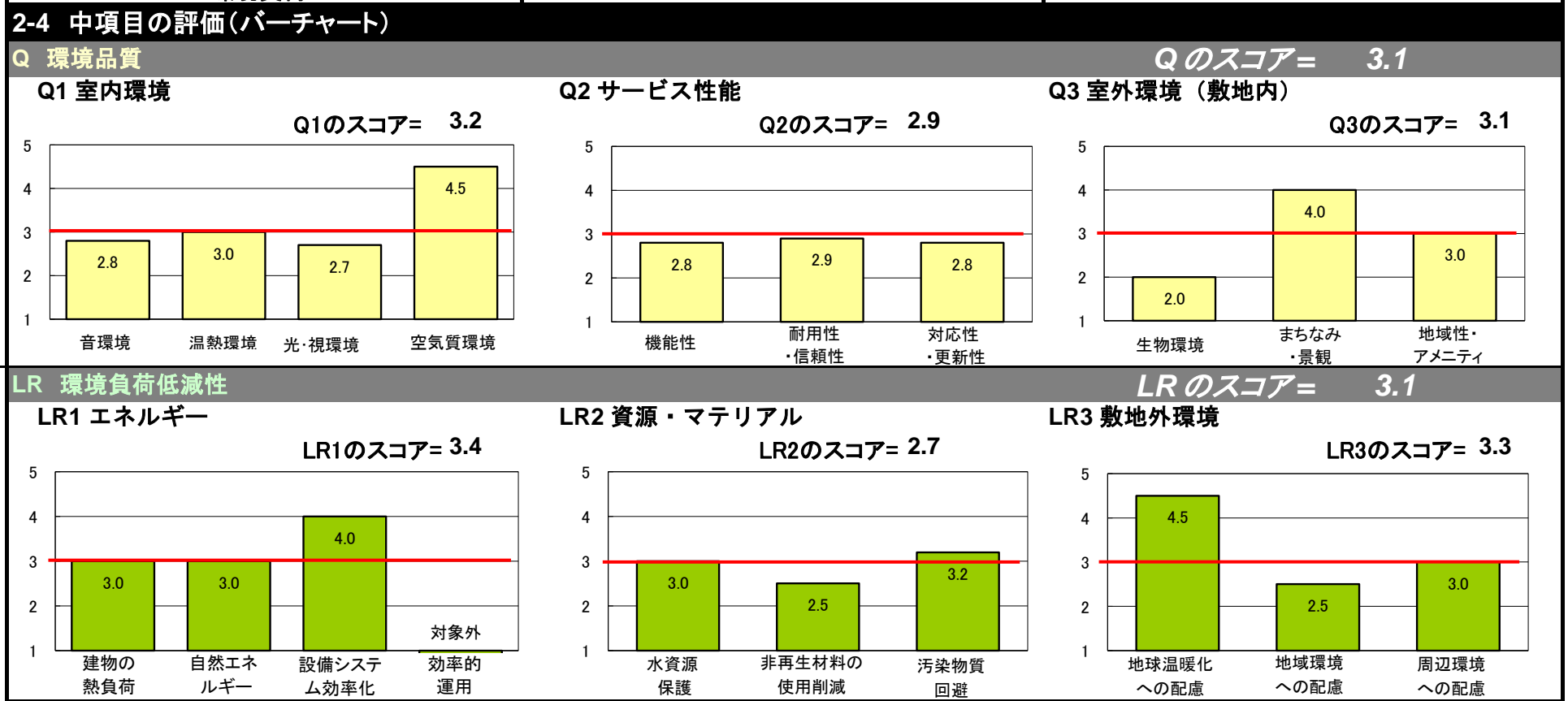
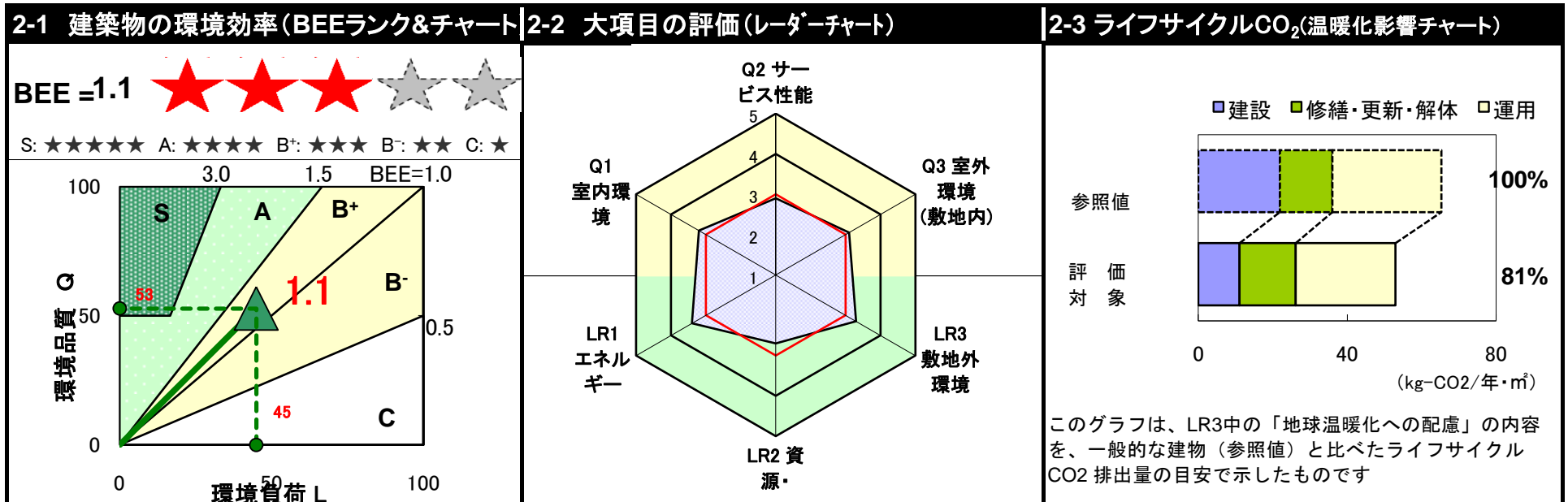
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファライフ平和大通り	階数	地上15F
建設地	広島市西区観音町6番7他	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	168人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,190時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年10月 予定	評価の実施日	2011年3月30日
敷地面積	868 m ²	作成者	石原一弥
建築面積	331 m ²	確認日	2011年3月31日
延床面積	4,045 m ²	確認者	中塩和彦

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 2.3	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 //LED照明を採用。極力節水用の設備を採用。///可能な限りCO ₂ の排出量を削減する。	設計の計画上特段に配慮した事項 /敷地内に出来る限り駐車・駐輪スペースを設ける。	設計の計画上特段に配慮した事項 劣化対策等級3相当としている。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される